

■「街づくり講演会」を開催しました。



新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、政府が打ち出した「新しい生活様式」の一つとして、公共交通機関と自転車の併用が推奨されており、今後更なる自転車の利用が見込まれます。そこで、福井県における自転車を活用した街づくりの取り組み事例等について学び、ともに、長野県飯田市の中心市街地における再開発事業等の街づくりの取り組みを学びました。

- 1 日時 令和2年12月4日（金）
- 2 場所 ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール（岐阜市司町40-5）
- 3 対象者 行政職員、建設業関係者、一般の方
- 4 参加者 66名
- 5 内容

時 間	内 容	講 師
13:00～	受付	
13:30～13:35	開会挨拶	(公財)岐阜県建設研究センター 理事長 宗宮 裕雄 氏
13:35 ～15:00	まちの持続性を育むモビリティデザイン ～自転車を活用したまちづくりの視点から考える～	福井工業大学 工学部 建築土木工学科 准教授 吉村 朋矩 氏
休憩		
15:10 ～16:30	長野県最南の小都市「飯田」のまちづくり ～再開発・リノベーション・まちづくりイベント～	(株)飯田まちづくりカンパニー 取締役事業部長 遠山 広基 氏
16:30	閉会挨拶	岐阜県都市計画協会 事務局長 中園 宣昭 氏

- 6 主催 岐阜県都市計画協会、(公財)岐阜県建設研究センター
- 7 CPDS 3ユニット
設計CPD 3ユニット

8 研修状況



福井工業大学
工学部 建築土木工学科
准教授 吉村 朋矩 氏



(株)飯田まちづくりカンパニー
取締役事業部長
遠山 広基 氏



9 受講者の感想

- ・ 地方都市における自転車の有意義性が良く分かった
- ・ 自転車を利用した街づくりに魅力を感じたため、岐阜県内の市町村でも取り組んでほしいと思った。
- ・ 自転車に乗るので、福井の街づくりはとても住みやすいだろうと感じた。
- ・ 飯田市の素晴らしい取り組みが良くわかった
- ・ 飯田市については何も知らなかったが、面白い元気のある町だと思った
- ・ 興味深い内容だった。オンラインでなく直接聞けてよかった
- ・ どちらの講演も面白かった
- ・ とても分かりやすく説明してもらえたのでとても勉強になった
- ・ アルコール消毒、検温、ソーシャルディスタンスが行われていたので安心できた

以上